

平成30年度 社会科 「地理」 SYLLABUS

単位数	3 時間	学科・学年・学級	中学 第1 学年
教科書	中学生の地理（帝国書院） 中学校社会科地図（帝国書院）	副教材等	最新地理資料集（明治図書） Keyワーク地理Ⅰ・Ⅱ（教育開発）

1. 学習の到達目標

- ①地図や資料をもとに世界・日本の地理を学ぶ
 ②資料等を使い地形・気候・植生を理解する
 ③世界・日本の産業を学ぶ

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前 期	4	世界の姿	世界の国々を学ぶ 世界と日本を比較し世界の地域を学ぶ	世界の様々な国々を知る 世界と比較しながら日本を知る	地球儀 地図 ワーク 補助プリント
	5		緯度経度を学ぶ 世界地図の読み取りを学ぶ	緯度・経度の意味を知る 地図の見方を理解する	地球儀 地図 ワーク 補助プリント
	6	世界各地の人々の生活と環境	世界の気候を学ぶ 世界の地域の暮らしを学ぶ 世界の衣食住の違いを学ぶ 宗教と生活との係わりを学ぶ	様々な気候を知る 世界の人々の暮らしを理解する	地図 ワーク 補助プリント
	7	アジア州	アジアの自然を学ぶ アジアの産業を学ぶ アジアの社会を学ぶ	アジア州の国々を知る	地図 ワーク
	9	北アメリカ州	北アメリカの自然を学ぶ 北アメリカの産業を学ぶ 北アメリカの社会を学ぶ	北アメリカ州の国々を知る	地図 ワーク
後 期	10	ヨーロッパ州	ヨーロッパの自然を学ぶ ヨーロッパの産業を学ぶ ヨーロッパの社会を学ぶ	ヨーロッパ州の国々を知る	地図 ワーク
		日本の姿	時差のしくみを学ぶ	時差のしくみを理解する	地球儀 地図 ワーク 補助プリント

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
後 期	11	日本の姿	日本の位置を学ぶ 日本の領域を学ぶ 都道府県を学ぶ	東アジアにおける日本を理解する	地図 ワーク 補助プリント
	12	自然環境の特色	日本の地形を学ぶ 日本の気候を学ぶ 日本の自然災害を学ぶ	日本の地域ごとの自然を理解する	地図 ワーク
	1	人口の特色	世界の人口分布を学ぶ 日本の人口の変化を学ぶ	世界・日本の人口問題を知る	地図 ワーク
	2	資源や産業の特色	世界・日本の資源・エネルギーを学ぶ 日本の農業の変化を学ぶ 日本の工業の変化を学ぶ 日本の商業の変化を学ぶ	資源・エネルギーを理解する 日本の産業の移り変わりを理解する	地図 ワーク
	3	地域間の結びつき	世界・日本の交通を学ぶ	世界と日本の交通網を知る	地図 ワーク
	3	関東地方	関東の自然を学ぶ 関東の都市機能を学ぶ 関東の産業を学ぶ	関東の各地域を知る	地図 ワーク

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	授業内容に対し感心をもって受けられたか 授業中に的確な発表ができたか
思考・判断	地図・グラフ・表・写真/を読み取ることができたか 地理的現象を理解することができたか
技能・表現	資料を読み取りポイントを説明できたか 学んだ知識を活用できたか
知識・理解	地理に興味を持ち知識を取り入れようとしたか 学習した内容を理解し活用できたか

4. 評価法

地図・資料をもとに様々な出来事の繋がりを学び、互いに意見を出し合いながら学べたか評価する。 資料・地図・グラフを有効に活用し、資料内容の理解が出来たか評価する。

5. 担当者からのメッセージ

中学の地理では、世界の地理を学び、世界の中の日本として学習して行きます。本校の授業では、地図・資料を多く活用し、読み取ることで世界・日本の地形・気候・産業を学んで行きます。すべての国々や日本の地域を取り上げませんが、全体の地域を学んだ後、主な地域を深く学んでいます。出来るだけ多くの資料を活用し、資料を読み取る力を育てます。
--